

地域とつながる幼稚園を目指して



名古屋市立鳴子幼稚園 園長 奥地 美喜
〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町1丁目54番地
TEL052-892-2616 FAX052-892-2617
URL <http://www.naruko-k.nagoya-c.ed.jp>

取り組みの概要

人は、人とかわり、認められたり温かく受け入れられたりする経験を繰り返し、周りから大切にされているという実感を重ねることで、自己肯定感が育まれ、人を信じる気持ちが培われます。その最大の基盤は、家族に愛されるという経験です。さらに、自分を大切にしてくれる人が家族以外にもいると感じることは、自己肯定感や人を信じる気持ちに膨らみを与え、より確かなものにしていくと考えます。

地域の人と触れ合って、楽しい、うれしいと感じる経験は、家族以外にも自分を受け入れてくれる人がいる、優しくしてくれる人がいるということが幼児に伝わり、自己肯定感や人を信じる気持ちを培うのに、大きな力となります。そこで、本園では、地域に出かけたり、地域の方を園に招いたりして、地域の教育力を園児の生活に生かす取り組みを行っています。

取り組みの内容

地域の人と花の苗を植えたよ！

地域の方から花の苗をたくさん分けていただくことになり、この機会を大切にしたいと考え、園児と一緒に植えていただけないかとお願いしてみました。すると、知り合いの『鳴子きずなの会・花咲かボランティア』の皆さんを紹介して下さり、一緒に花の苗を植えることになりました。

花咲かボランティアの方々は、子どもたちと一緒に植えながら「ここにお花のごはんをあげるんだよ」「土のお布団をかけてね」と子どもたちに分かりやすいように声をかけて下さり、子どもたちも自分で肥料をやったり土をかぶせたりしました。園内が、自分たちで植えた花でいっぱいになると子どもたちもうれしそうでした。“地域とつながっていきたい”という幼稚園の思いを伝えたことで実現した活動でしたが、一緒に植えてくださった方からも「かわいい子どもたちと一緒にできて楽しかった」「地域に貢献できてうれしい」と言っていました。

今年度の6月が初めての試みでしたが、12月にも『鳴子きずなの会』の方から声をかけていただき、2回目が実現しました。来年度も継続して取り組んでいきたいと思えます。

はい！



ここにお水をあげてね

できた！



そっとお花を出すんだよ

「地域の方と触れ合う会」楽しかった！

年長児が地域の方を幼稚園にお招きして、牛乳パックを利用した竹とんぼならぬ“紙とんぼ”の作り方を教えてもらいました。

はじめは、どうやって作ったらいいのか分からなかった子どもたちも、「ここを切るんだよ」「きれいに色が塗れたね」と優しく教えていただき、「できた！」と紙とんぼを飛ばすことができました。一緒にお弁当を食べ、地域の方に親しみをもった子どもたちは、急ぎよ、「踊りも見せたい！」と、普段楽しんでいる踊りを見てもらうことに。優しく声をかけていただき、拍手をもらって、『自分たちは、地域の方たちに大切にしてもらっている』ということを感じることができたと思います。



きれいに色が
塗れたね！



いっぱい食べて
大きくなるんだよ

私、トマトが
好きだよ！

地域の畑にさつまいも掘りに行ったよ！

地域の方の畑でさつまいも掘りをしました。広い畑の土からさつまいもの顔が見えると「あった！」と子どもたちは大興奮！大きなさつまいもを誇らしげに見せてくれました。年長児はつるを引っ張ってさつまいもと綱引きです。

地域の方のご協力のもと、感動体験をさせていただきボランティアで参加した保護者も、地域の方たちに支えられて子どもたちが成長しているということを感じることができました。



取り組みのまとめ

園内だけでは体験しがたい、たくさんの花の苗植えや紙とんぼ作り、芋掘りは、幼児にとって活動そのものが楽しいものであり、体験の幅を広げることができました。そして、それらの活動をする中で、地域の方に優しく声をかけていただいたり、笑顔で見守っていただいたりして、地域の方の温かさに直接触れることができました。子どもたちの笑顔から、地域の方に安心感を抱き、人を信じる気持ちを確かに育くみつつあると感じました。このような経験を積み重ねていくと、子どもたちは、人を信じ、自分を信じ、地域を大切に思う人に育っていきたくと期待します。

今後も地域の方々と連携し、その力を園児のために発揮していただき、より豊かな教育活動を推進していきたいと思います。